



千葉労働動力

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話 { (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 043 (222) 7207 番

92.8.3 No. 3637

強制的配転者を戻せ

5店舗廃止提案

俺たちは 将棋の駒じゃない



日刊三二七三号で既報の通り、組織制度を築く。その他 となつた。千葉支社は、八月十七日直営売店「なのはな」五店舗を本年十月を目途に廃止することを提案してき

た。 (廃止店舗は) なのはな亀戸店、西船橋一号店、千葉駅五号店、千葉駅催事コイナ1店、浜野店である。いずれの店舗も、動労千葉組合員が強制配転、再強制配転され所属している店舗である。

(廃止の理由) 支社は、廃止の理由として ①収益性を重視した質的充実を図る。 ②店舗のチエーン化を促進し、その運営のマニアル化できる業態を展開する。



1988.5.18.強制配転云粉碎 第一弾のストに決起(千葉駅)



の事態がありありと表されている。要するに、今回の「廃止」の目的は明瞭である。つまり、動労千葉(国労も)組合員・活動家を運転職場から切りはなし・隔離し、消耗させ、あわよくばJRから追いつ出す目的で強制的配転・「売店」路線があった。しかし、組合員は決して負けず不屈にガンバリきることである。当局的に劣る攻撃を粉砕してきた。当局は否がうえにもその手直しにせまわられている。それが今回提案の背景である。

われわれの要求 われわれは、怒りも新たに組合差別・不当労働行為を弾劾し、最低限次のことを当局に求める。 ①五店舗廃止の根拠を具体的に明らかにし、その責任の所在を明確にすること。 ②廃止によって生みだされた要員について即元職に戻すこと。 ③強制配転を全員元職に戻すこと。 ◇俺たちは将棋の駒ではない! 営業分科会を先頭に闘うぞ。

部落解放同盟 全国連合会

部落解放同盟全国連合会が呼びかける八・九狭山千葉刑包闘争に全力結集されるよう訴えます。 (動員割当は指示六号通りです) PKO法案の自公民による強行成立により、この秋にも自衛隊がカンボジアに出兵しようという重大な情勢をむかえています。 こうした中で、今次参議院選挙、広島や沖縄選挙区に見られるようにPKO反対・派兵阻止の声・行動も日増しに高まっております。 現状ではないでしょうか。 今日の日派兵情勢は、労働者・人民に対し凄まじい差別と排外主義、国連の呼びかける八・九集会に断たたかう労働運動の解体攻撃を激

八・九狭山千葉刑包闘争に全力を

化させてきています。 こうした反動の吹き荒れる中、部落解放同盟全国連の仲間、自らの部落解放という課題を闘うと同時に三里塚をはじめ反戦・侵略阻止の先頭で闘っています。 そののみならず、国鉄攻撃との闘いを全国連自らの課題として取り組み、私たち動労千葉に対しても物販をはじめ物心両面にわたる支援・連帯を惜しみなく続けてくれています。 私たちは、部落解放闘争との連帯をうち固めるものとしても、全

千葉市中央公園(9時)13時